

いい顔・笑顔 人形劇の会 東日本大震災チャリティー公演 Vol.7

☆プログラム☆

- ①劇団にんぎょう畑 腹話術「ねずみのチュー吉」
- ②ハッピーメロディー
パネルシアター「ひよこちゃん」「鬼のパンツ」
風船ショー「宇宙遊泳～UFO」
- ③ポランの広場 紙芝居「ぺちゃんこがえる」「ぱんくがえる」
ひとり語り「アナンシとら」
- ④紙人形劇団ダンプに乗ったクマ座
「しっぽを取られたオオカミ」「大きな大根ぬき」
- ⑤まっち&わけ 「こんにちは、いい顔の人形です」



★ 休 憩 ★



- ⑥ただじゅん企画
ただじゅんのおはやしげきじょう「むがすがたりっこ」
- ⑦劇団なかよし 「とんとむかし」
- ⑧ハッピーメロディー
「ハッピーメロディーのどきどきバルーンショー！」
- ⑨人形劇団おまけのおまけ
パネルシアター 歌遊びとおはなし「ねこのお医者さん」「三びきのやぎ」
- ⑩アート企画陽だまり 高坂諭
みちのくの民話「春のかまり」「へびの目玉」

2015年 4月12日(日) 13:30~

参加費 おひとり 1000円+カンパ
会場 新宿南口 プーク人形劇場



主催：いい顔・笑顔 人形劇の会 <http://iikao.org>

はじめに

本日は、東日本大震災支援チャリティー公演においでいただきありがとうございます。
ございます。

「いい顔・笑顔 人形劇の会」は、阪神・淡路大震災の後、1995年2月に、人形劇の楽しさを共有することによって、子どもたちに笑顔になってほしい、そのことによってまわりのおとなたちにも元気になってほしいという願いをもってスタートしました。

新潟県中越地震、同中越沖地震での活動を経て、2011年3月からは「東日本大震災の支援」を目的に活動を始めました。

本年2月をもって「いい顔・笑顔 人形劇の会」の活動が20年の契機を迎えました。

この間、多くの方々のご援助、ご協力によって支援活動を続けることができました。本当にありがとうございました。

この3月11日で、東日本大震災から4年経ちました。そして5年目を迎えた今も、昨年のご挨拶と全く同じことを書くことになっています。

復興をアピールする報道が目立ちますが、実際に被災地でお話を伺うと、地震、津波、原発事故によって、悲しみや、つらい生活から離れられない方たちがまだ大勢いらっしゃいます。被災者のための住宅や、集団移転の話題などが時々伝えられますが、多くの地域で順調に進んでいるとは言えませんし、原発事故による放射線量の計測の表示が目につく不安な日常生活を送らざるを得ない状況も続いています。

誰かが自分のほうを向いていてくれるというだけでも、力が出てきます。

大変な生活を送っている、子どもたちにもおとなたちにも大事なことだと思えます。

「いい顔・笑顔 人形劇の会」は、被災地の状況を考えながら、今後も長期間にわたって支援活動を続けていきたいと思っています。

人形劇を中心とした被災地での上演活動、その際にプレゼントする人形作り、交通費補助を主としたカンパの協力などいろいろな活動に、ぜひできることで多くの方々と一緒に参加をお願いいたします。

いい顔・笑顔 人形劇の会
事務局 幸田眞希



劇団にんぎょう畑 (埼玉・秩父)

はじめまして！ 劇団にんぎょう畑です。
埼玉県は秩父の山奥から、今日は大都会に出て参りました。
劇団代表の「川田大吉」とねずみの「チュー吉」による
予測不可能なドタバタ漫才をお楽しみください。
2012年に劇団を立ち上げ、恥ずかしながら、
震災当時は自分の劇団のことで精一杯でしたが
遅ればせながら、やっと「いい顔・笑顔」の活動のお手伝いが
できるようになりました。
今からでも遅くありません。
みなさん、どんどん活動の輪を広げていきましょう。

腹話術『ねずみのチュー吉』

出演：川田大吉・チュー吉



ハッピーメロディー (東京)

ぴんくとみどりの2人組。パネルシアターと風船を織り交ぜたショーを面白おかしくお届けします☆
主な活動地域：関東
ホームページは“ハッピーメロディー”で検索してね！

パネルシアター『ひよこちゃん』

ひよこちゃんがお散歩したら、あら?! 大きな食べ物落ちてきた! 美味しそうだぞ! 食べちゃおう!!…すると、あらららら???

パネルシアター『鬼のパンツ』

鬼のパンツは強いのです!

風船ショー『どきどきバルーン』

何ができるかお楽しみに!





ポランの広場

宮沢賢治の童話から名前をつけた、小さな移動式劇場です。自作を含めた作品の紙芝居、人形劇、朗読、語り、ドラマリーディングなどを行っています。大人向けのプログラムもあり、屋外上演もできます。

出演：柏木志津子

紙芝居『ぺちゃんこがえる』『ぱんくがえる』 イソップ物語より ひとり語り ジャマイカの昔話『アナンシと5』

震災から4年経ちましたが、これからも「ポランの広場」では、チャリティー公演や、「ふくしまっ子リフレッシュ in 世田谷」への参加などを続けていきますので、よろしくお願いいたします。



紙人形劇団ダンプに乗ったクマ座

昭和44年ペープサート創始者永柴孝堂氏の劇を見た。観劇して感激だ。それ以来三鷹に伺い童話会でご指導をいただいた。平成20年社団法人全国子ども会連合会を定年退職年に、カートリッジ式ペープサートを発案した。封筒に絵を描くとそれがそのまま人形となるアイデアである。

すぐにできるペープサートをもっともっと普及したいと思って、機会ある毎に演じている。 主宰 宇田川光雄

『しっぽを取られたオオカミ』

子どもたちが参加する『大きな大根ぬき』

ウサギさんとたぬきさんが協力してオオカミのしっぽを……。オオカミのしっぽはどうなるのか。

を見たあとは、あなたも舞台上上がって紙人形を使い大きな大根をお友達と協力してぬきましょう。

舞台上上がらない子は、大きな声で応援をしましょう。

「おばあさんおじいさん引っ張ってお爺さん大根引っ張って……」





ただじゅん企画

ただじゅん企画 ただじゅんです。

ひとり舞台「おはやし劇場だだすこだんだん」で全国の保育園などのこどもたちを訪ねています。

太鼓や獅子舞などのおめでたい舞台で、こどもと大人の幸せを願い活動を続けたいと思います。

ただじゅんのおはやしげきじょう『むがすがたりっこ』

東日本大震災に心を寄せ、東北の昔話を語ります。

ふるさとを失うということは、そこに伝わる伝承芸能や昔話を失うという事なのだと思います。

この4年、月に1回ほどのペースで岩手、宮城、福島へ足をはこび、東北の人たちと出会う中で、あらためて気づかされるのは「震災とは4年前の出来事ではなく、4年間続いていることで、まだまだこれからも続くのだ」という事です。これからもつながりながら考え続けたいと思います。



被災地でプレゼントする **ハンドパペット** の製作をします！

はじめて人形を手にする子どもでも おとなでも

かんたんに動かせる人形です

いっしょに作ってみませんか？

5月10日(日) 11:00~17:00

フーク人形劇場5Fにて



都合のいい時間に来て

都合のいい時間にお帰りいただいてかまいません

材料はこちらで用意しておきますので

裁縫道具だけお持ちください

参加できる方は できれば事前にご連絡を！！ info@ilkao.org

♪C★♪C★♪(Ψ)♪C★♪C★♪C★(Ψ)C★



劇団なかよし

被災地の子どもたち（と大人たち）に笑顔とぬくもりを届けたくて、学生時代の人形劇サークルの先輩・後輩とそのジュニアが中心になって結成した劇団です♪都内を中心としたチャリティ公演のほか、夏には福島・仙台の子どもたちに笑顔を届けに行っています。

メンバー ★ふぁんた（柳瀬洋美）：大学教員 ★くりこ（新開よしみ）：大学教員

★ちゃんこ（後藤恵理子）： ガラスビーズ作家&劇団なかよし芸術チーフ

★こっと（能條申子）：NPO 法人「フリースペースたまりば」スタッフ

★ゆっこ（河野優子）：会社員&大学教員 ★ぐりこ（菊地知子）：保育士&大学研究員

員

★カコ（小泉かおる）：発達相談員

★けんたろう（柳瀬健太郎）：ふぁんたの息子、今春から高校生

『とんとむかし』

震災から4年が経ち、直後は大人たちが大変そうだからと、我慢していた子どもたちが、3年を過ぎ、とても不安定になっているそうです。ようやく、抱え込んでいた感情を表出できるようになった子どもたち。今こそ子どもたちに遊びや笑いが必要な時！これからも息の長い活動を続けていきたいです

『劇団なかよし』が所属するHITOHADAプロジェクトの
ブログはこちら(^)



★☆☆☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

いい顔・笑顔 人形劇の会の バッジとTシャツとポロシャツ作りました！

ただいまバッジは5種類 1ヶ 150円



Tシャツとポロシャツは残少！

Tシャツ 1800円[こどもサイズあり]

ポロシャツ 2600円

『いい顔・笑顔 人形劇の会 東日本大震災支援活動2年間の活動報告』 200円

『いい顔・笑顔 人形劇の会 32ヶ月の活動報告』 100円

札幌・アイ企画など全国から提供していただいた支援グッズもロビーで販売中！



人形劇団おまけのおまけ

神戸からやって来ました!!

出会ってすばらしいです。つい最近東松島を応援している方々に出会い、いい顔・笑顔の会のお話をして、また何かでつながれたら…そうやって東北の応援が出来るといいなと思いました。

パネルシアター 歌遊びとおはなし

『ねこの医者さん』『三びきのやぎ』

出演：竹之下和美・植田八月



アート企画陽だまり こうさか さとし 高坂 諭

1948年生。秋田県北秋田市出身

舞台芸術学院卒業後、劇団風の子入団。

俳優として、幼稚園・保育園、学校をはじめ全国各地を巡演するほかアメリカ、カナダ公演にも参加。また、児童・青少年演劇の普及・向上を図る活動にも幅広く積極的に参加。

2014年、44年在籍した劇団風の子を定年により退団。アート企画陽だまりを設立。

3.11以降、復興支援の公演や活動を積極的に展開している。

アート企画陽だまり代表 日本児童・青少年演劇劇団協同組合理事

みちのくの民話『春のかまり』『へびの目玉』





●いい顔・笑顔 人形劇の会 被災地公演記録●
2015年2月～

「いい顔・笑顔 人形劇の会」に直接依頼があつて実現した公演、劇団が独自で連絡を取って出かけた際に、「いい顔・笑顔 人形劇の会」の人形を託したり、チラシを配布してもらったりしたものなどをまとめました。

※2014 年までの記録は「阪神・淡路大震災20年 いい顔・笑顔 人形劇の会 これまでやってきたこと これからやっていくこと 記録集」をご覧ください。

2015年

2月16日～17日	福島県 田村市・三春町・郡山市	人形劇団チト
3月23日～24日	岩手県 宮古市・岩泉町	人形劇団チト
3月23日～26日	岩手県 宮古市	わけちゃん
3月24日・25日	岩手県 宮古市	糸あやつり人形劇団みのむし
3月24日～27日	岩手県 宮古市	げきだんはてな
3月25日	宮城県 仙台市	人形劇団チト



いい顔・笑顔 人形劇の会の活動にご賛同いただき、カンパをお申込くださる方は、下記あてにお願いいたします。

郵便振替 00190-2-278992

いい顔・笑顔 人形劇の会

NPO法人日本ウニマ総会 & みやぎ人形劇フェスティバル

ウニマ UNIMA はフランスに本部を置く、世界中の人形劇人で組織された国際的な団体です。正式名称は国際人形劇連盟 UNION INTERNATIONALE DE LA MARIONNETTE で、ウニマはその頭文字です。1929年に創立され、1993年にはユネスコのNGO（非政府組織）になりました。日本ウニマは1967年に国際人形劇連盟の日本センターとして設立され、2015年3月にはNPO法人となりました。その記念すべき第1回の総会を東北でやりたいと希望したところ、地元の人形劇関係者のご尽力で、5月23日(土)に総会、24日(日)には『みやぎ人形劇フェスティバル』が開催されることになりました。

「いい顔・笑顔 人形劇の会」も協力し、フェスティバル会場でのパネル展示、いい顔事務局の幸田・渡辺・和気によるワークショップ、そして開催日前後に福島、仙台などで有志劇団による公演も行うことになりました。札幌のご協力もいただき、岩手県宮古市まで足を伸ばす劇団もあります。いい顔の人形もプレゼントしてもらおうと思っています。詳しい公演予定が決まり次第、HPでお知らせします。(最近、なかなか更新できてなくてごめんなさい！)

<http://iikao.org/>

いい顔・笑顔 人形劇の会 東日本チャリティー公演 Vol.7

Special Thanks!

三上つとむさま 須田齊政さま

山部俊文さま 石田律子さま

川田陵さま[舞台監督]

永野むつみさま 大澤なおしさま

いい顔・笑顔 人形劇の会
東日本大震災チャリティー公演
Vol.7

2015年4月12日(日)

いい顔・笑顔 人形劇の会

世話人代表：幸田眞希・渡辺真知子・わけみずえ

事務局：幸村良吾・小島一夫・金城久美子・すすきようこ・後藤宏子

神戸事務局：吉田節子・丸岡美津子・川崎美香

〒151-0053 渋谷区代々木 2-12-3

<http://iikao.org>

E-mail；info@iikao.org

専用 Fax；03-3304-9318

